

# 外科術後病棟管理領域パッケージ

## 受講料

共通科目 400,000円（税込） 区分別科目 520,000円（税込）

## 研修スケジュール

研修期間 12～18ヶ月

### ●センター来所日数

※来所日数とは、集合教育、試験等で当センターに来所いただく日数を指します。

共通科目

約12日

\* 演習・試験

区分別科目

約8日

\* 演習・試験

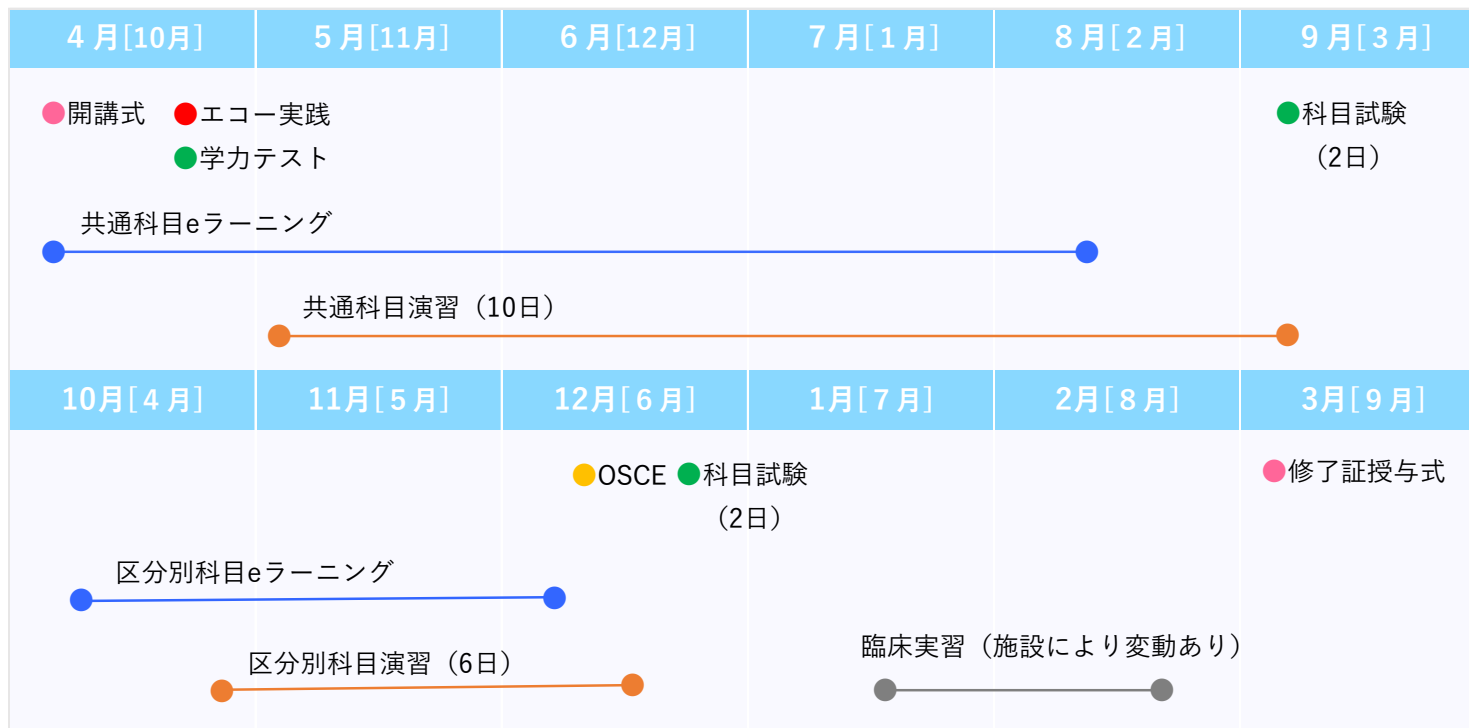
その他

4日

\* 式典・OSCE等

\* 前期[後期]

スケジュールは目安となっております。通学頻度や実習期間等ご相談可能です。



## 履修する特定行為区分

1. 呼吸器（気道確保に係るもの）関連
2. 呼吸器（人工呼吸療法に係るもの）関連
  - 1) 侵襲的陽圧換気の設定の変更
  - 2) 非侵襲的陽圧換気の設定の変更
3. 呼吸器（長期呼吸療法に係るもの）関連
4. 胸腔ドレーン管理関連
5. 腹腔ドレーン管理関連
6. 栄養に係るカテーテル管理（中心静脈カテーテル 管理）関連
7. 栄養に係るカテーテル管理（末梢留置型中心静脈注射用カテーテル管理）関連
8. 創部ドレーン管理関連
9. 動脈血液ガス分析関連
  - 1) 直接動脈穿刺法による採血
10. 栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連
  - 1) 持続点滴中の高カロリー輸液の投与量の調整
11. 術後疼痛管理関連
12. 循環動態に係る薬剤投与関連
  - 1) 持続点滴中のカテコラミンの投与量の調整
  - 2) 持続点滴中の糖質輸液又は電解質輸液の投与量の調整

# 周術期麻酔管理領域パッケージ

## 受講料

共通科目 400,000円（税込） 区分別科目 320,000円（税込）

## 研修スケジュール

研修期間 12～18ヶ月

### ●センター来所日数

※来所日数とは、集合教育、試験等で当センターに来所いただく日数を指します。

#### 共通科目

約12日

\* 演習・試験

#### 区分別科目

約5日

\* 演習・試験

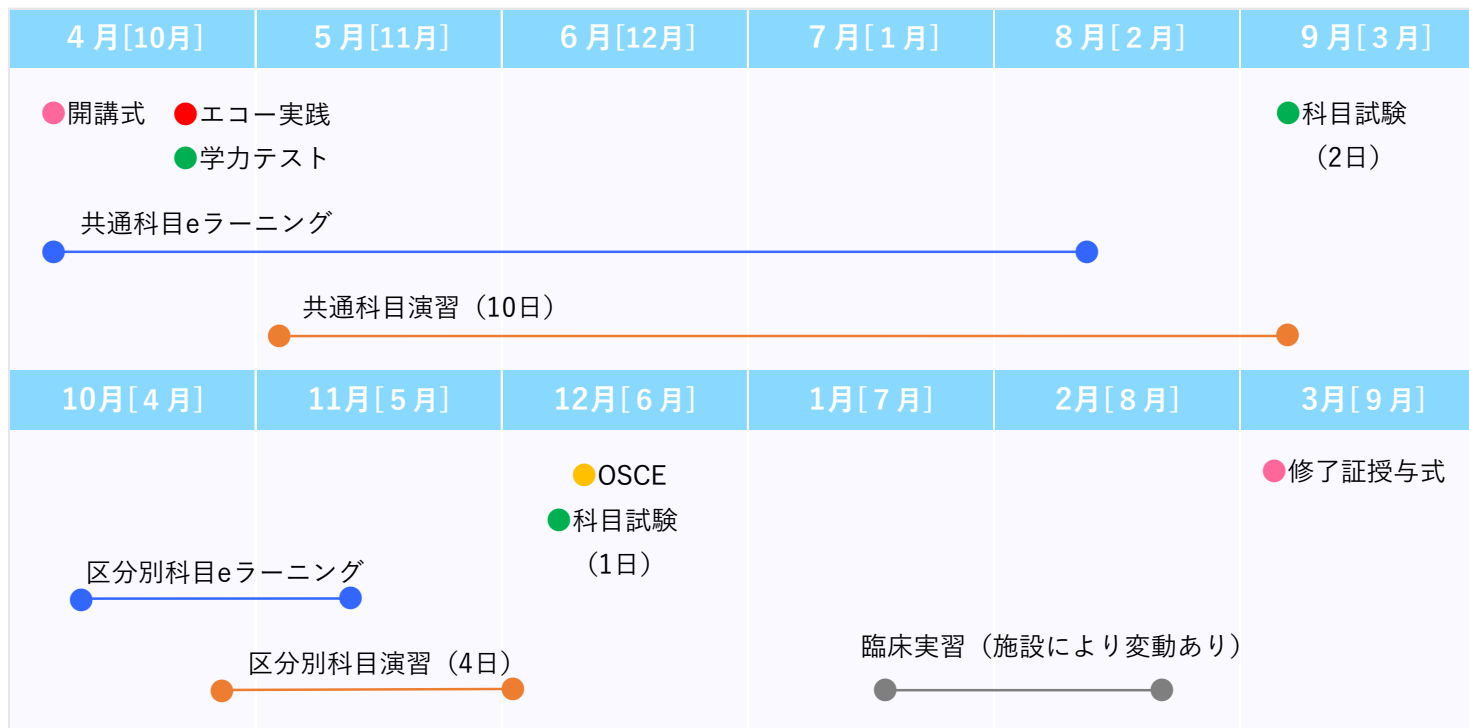
#### その他

4日

\* 式典・OSCE等

\* 前期[後期]

スケジュールは目安となっております。通学頻度や実習期間等ご相談可能です。



## 履修する特定行為区分

- 呼吸器（気道確保に係るもの）関連
- 呼吸器（人工呼吸療法に係るもの）関連
  - 侵襲的陽圧換気の設定の変更
  - 人工呼吸器からの離脱
- 動脈血液ガス分析関連
- 栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連
  - 脱水症状に対する輸液による補正
- 術後疼痛管理関連
- 循環動態に係る薬剤投与関連
  - 持続点滴中の糖質輸液又は電解質輸液の投与量の調整

※上記パッケージ区分以外に「栄養に係るカテーテル管理（中心静脈カテーテル管理）関連」の区分履修を必須とする

# 集中治療領域パッケージ

## 受講料

共通科目 400,000円 (税込) 区分別科目 330,000円 (税込)

## 研修スケジュール

研修期間 12～18ヶ月

### ●センター来所日数

※来所日数とは、集合教育、試験等で当センターに来所いただく日数を指します。

共通科目

約12日

\* 演習・試験

区分別科目

約6日

\* 演習・試験

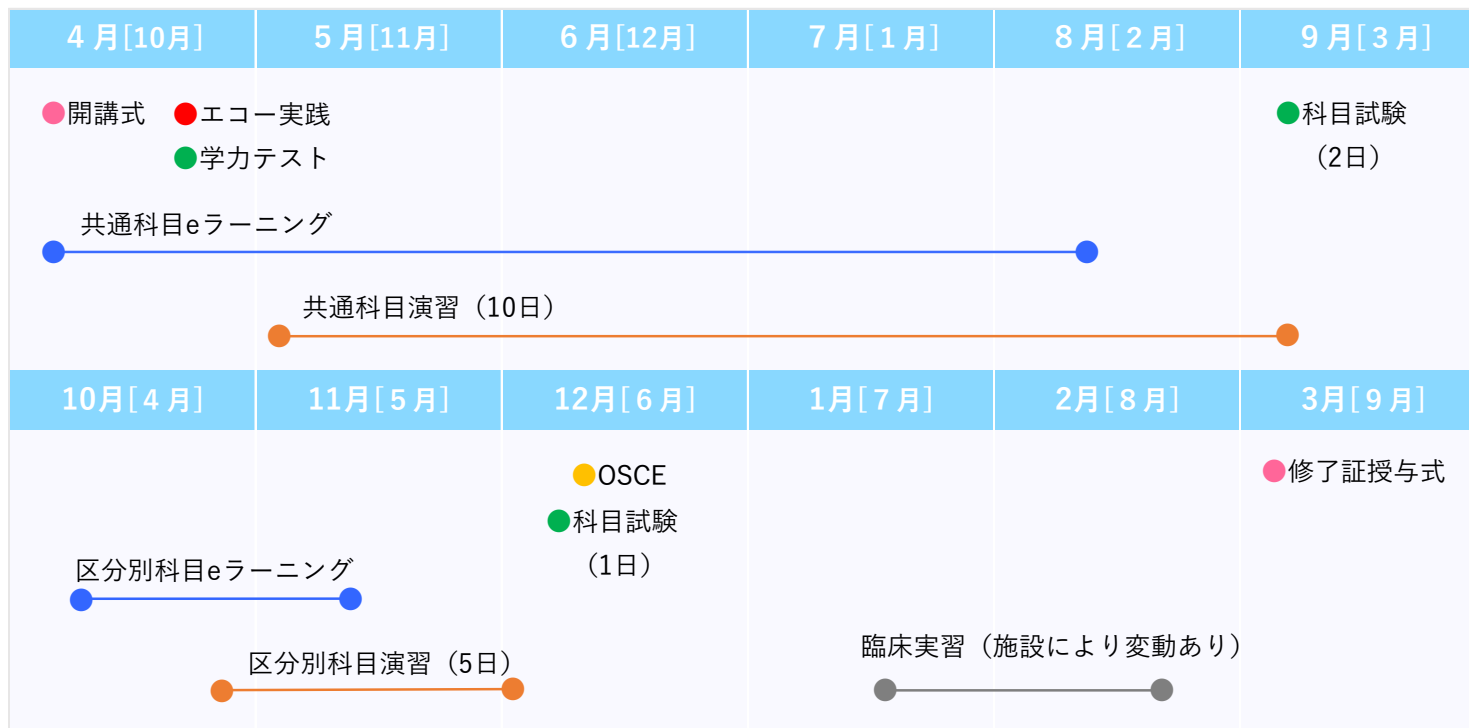
その他

4日

\* 式典・OSCE等

\* 前期[後期]

スケジュールは目安となっております。通学頻度や実習期間等ご相談可能です。



## 履修する特定行為区分

- 呼吸器（気道確保に係るもの）関連
- 呼吸器（人工呼吸療法に係るもの）関連
  - 侵襲的陽圧換気の設定の変更
  - 人工呼吸管理がなされている者に対する鎮静薬の投与量の調整
  - 人工呼吸器からの離脱
- 循環器関連
  - 一時的ペースメーカーの操作及び管理
- 栄養に係るカテーテル管理（中心静脈カテーテル管理）関連
- 動脈血液ガス分析関連
  - 橈骨動脈ラインの確保
- 循環動態に係る薬剤 投与関連
  - 持続点滴中のカテコラミンの投与量の調整
  - 持続点滴中のナトリウム、カリウム又はクロールの投与量の調整
  - 持続点滴中の降圧剤の投与量の調整

# 救急領域パッケージ

## 受講料

共通科目 400,000円（税込） 区分別科目 300,000円（税込）

## 研修スケジュール

研修期間 12～18ヶ月

### ●センター来所日数

※来所日数とは、集合教育、試験等で当センターに来所いただく日数を指します。

共通科目

約12日

\* 演習・試験

区分別科目

約5日

\* 演習・試験

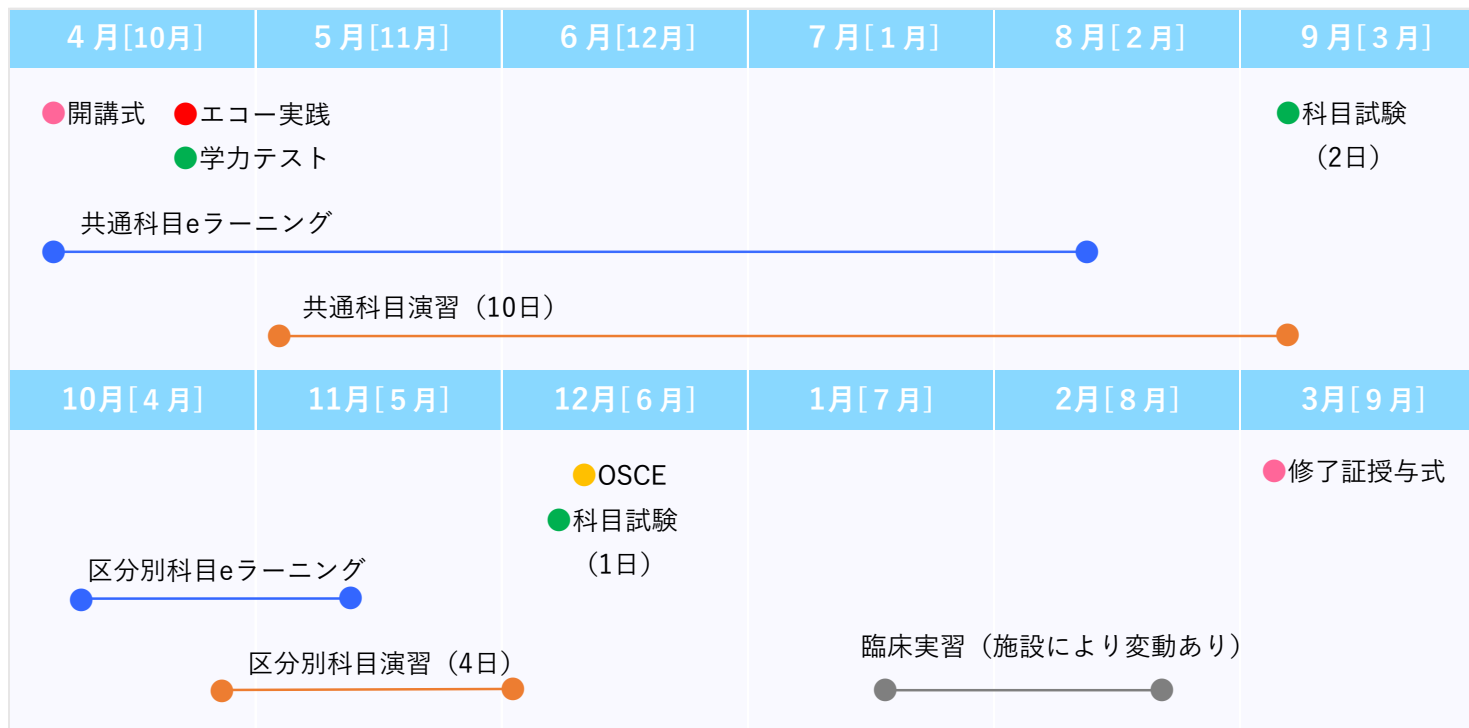
その他

4日

\* 式典・OSCE等

\* 前期[後期]

スケジュールは目安となっております。通学頻度や実習期間等ご相談可能です。



## 履修する特定行為区分

1. 呼吸器（気道確保に係るもの）関連
2. 呼吸器（人工呼吸療法に係るもの）関連
3. 動脈血液ガス分析関連
4. 栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連
  - 1) 脱水症状に対する輸液による補正
5. 精神及び神経症状に係る薬剤投与関連
  - 1) 抗けいれん剤の臨時の投与

※救急領域パッケージは上記パッケージ区分以外に「栄養に係るカテーテル管理（中心静脈カテーテル管理）関連」の区分履修を必須とする。

# 急性期・外科病棟管理モデル

## 受講料

共通科目 400,000円（税込） 区分別科目 380,000円（税込）

## 研修スケジュール

研修期間 12～18ヶ月

### ●センター来所日数

※来所日数とは、集合教育、試験等で当センターに来所いただく日数を指します。

共通科目

約12日

\* 演習・試験

区分別科目

約4日

\* 演習・試験

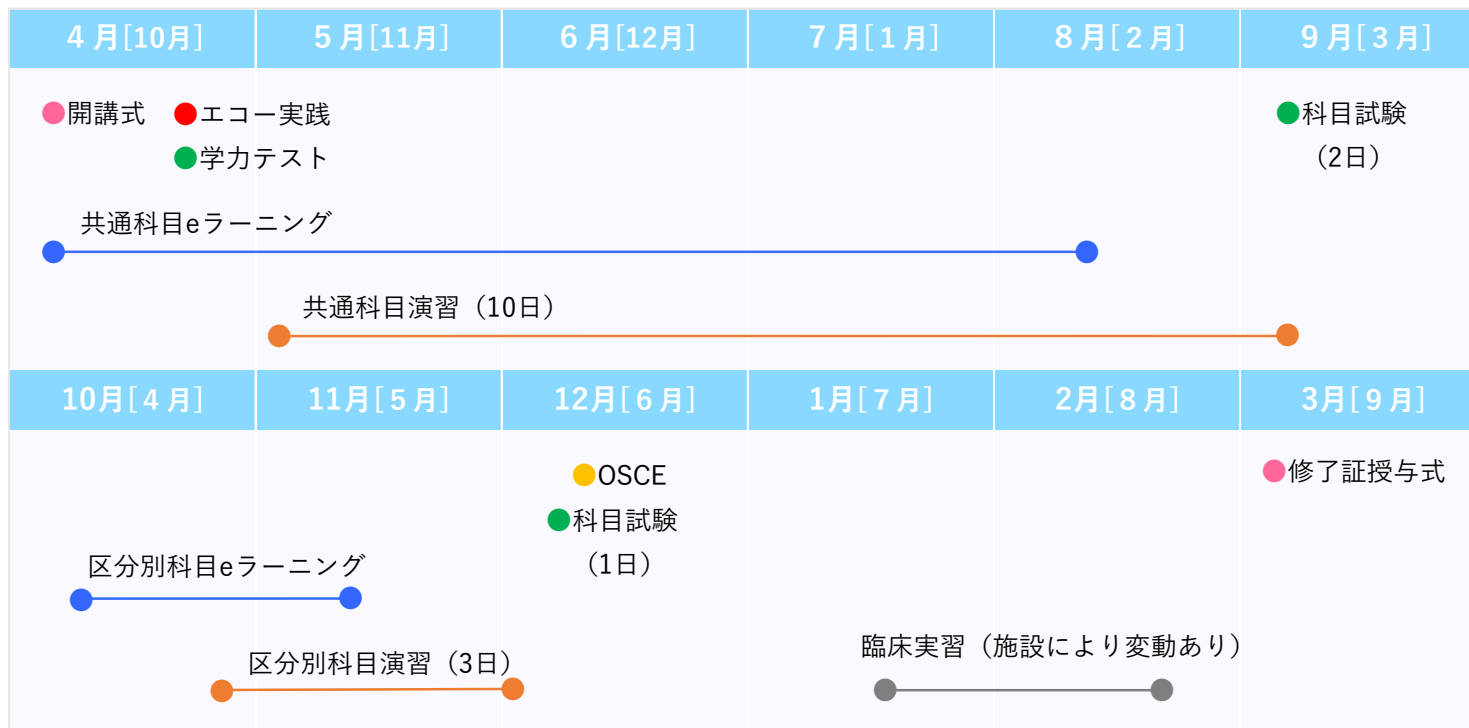
その他

4日

\* 式典・OSCE等

\* 前期[後期]

スケジュールは目安となっております。通学頻度や実習期間等ご相談可能です。



## 履修する特定行為区分

1. 呼吸器（気道確保に係るもの）関連
2. 呼吸器（長期呼吸療法に係るもの）関連
3. 胸腔ドレーン管理関連
4. 腹腔ドレーン管理関連
5. 栄養に係るカテーテル管理（中心静脈カテーテル管理）関連
6. 創部ドレーン管理関連
7. 動脈血液ガス分析関連
8. 栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連

# 慢性期病棟・創傷管理モデル

## 受講料

共通科目 400,000円（税込） 区分別科目 156,000円（税込）

## 研修スケジュール

研修期間 12～18ヶ月

### ●センター来所日数

※来所日数とは、集合教育、試験等で当センターに来所いただく日数を指します。

共通科目

約12日

\* 演習・試験

区分別科目

約3日

\* 演習・試験

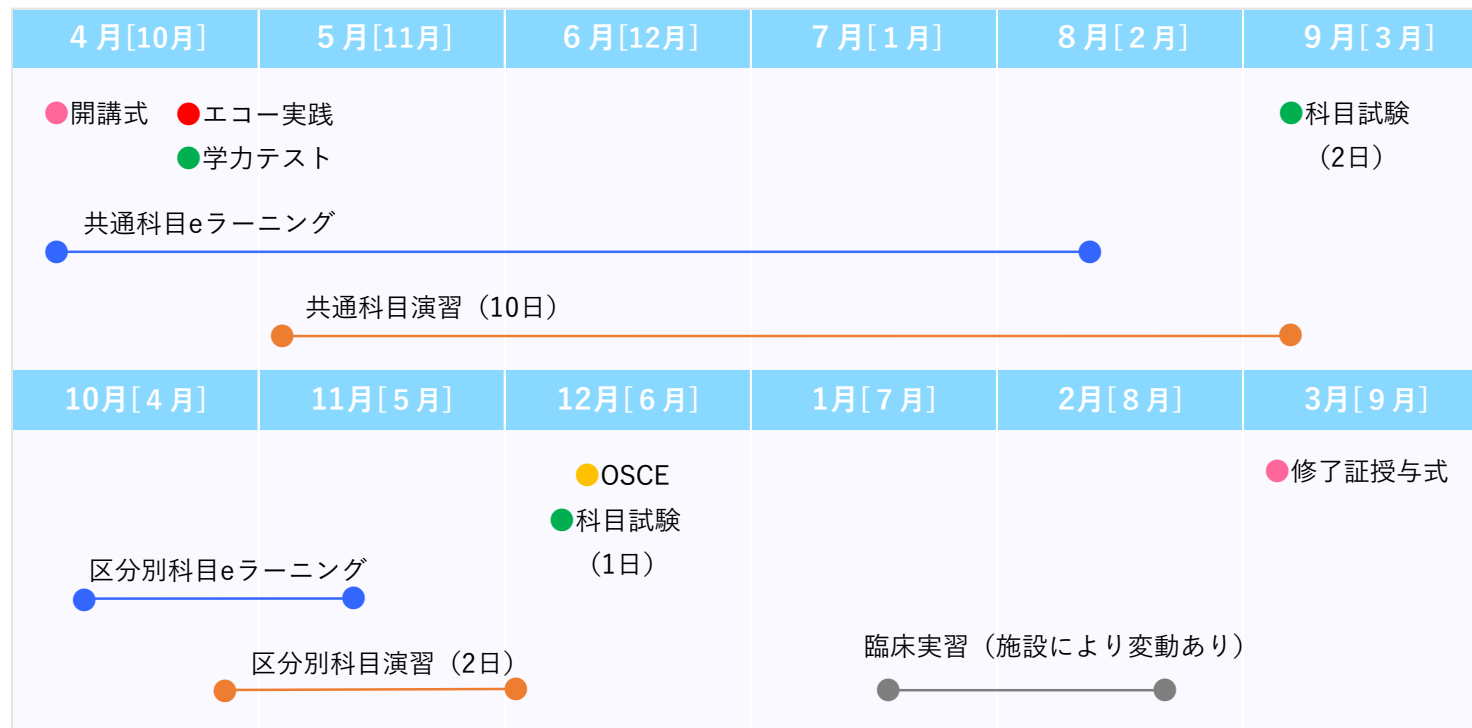
その他

4日

\* 式典・OSCE等

\* 前期[後期]

スケジュールは目安となっております。通学頻度や実習期間等ご相談可能です。



## 履修する特定行為区分

1. 栄養に係るカテーテル管理（中心静脈カテーテル 管理） 関連
2. 創傷管理関連
3. 栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連
4. 血糖コントロールに係る薬剤投与関連

# 感染症管理モデル

## 受講料

共通科目 400,000円（税込） 区分別科目 132,000円（税込）

## 研修スケジュール

研修期間 12～18ヶ月

### ●センター来所日数

※来所日数とは、集合教育、試験等で当センターに来所いただく日数を指します。

共通科目

約12日

\* 演習・試験

区分別科目

約3日

\* 演習・試験

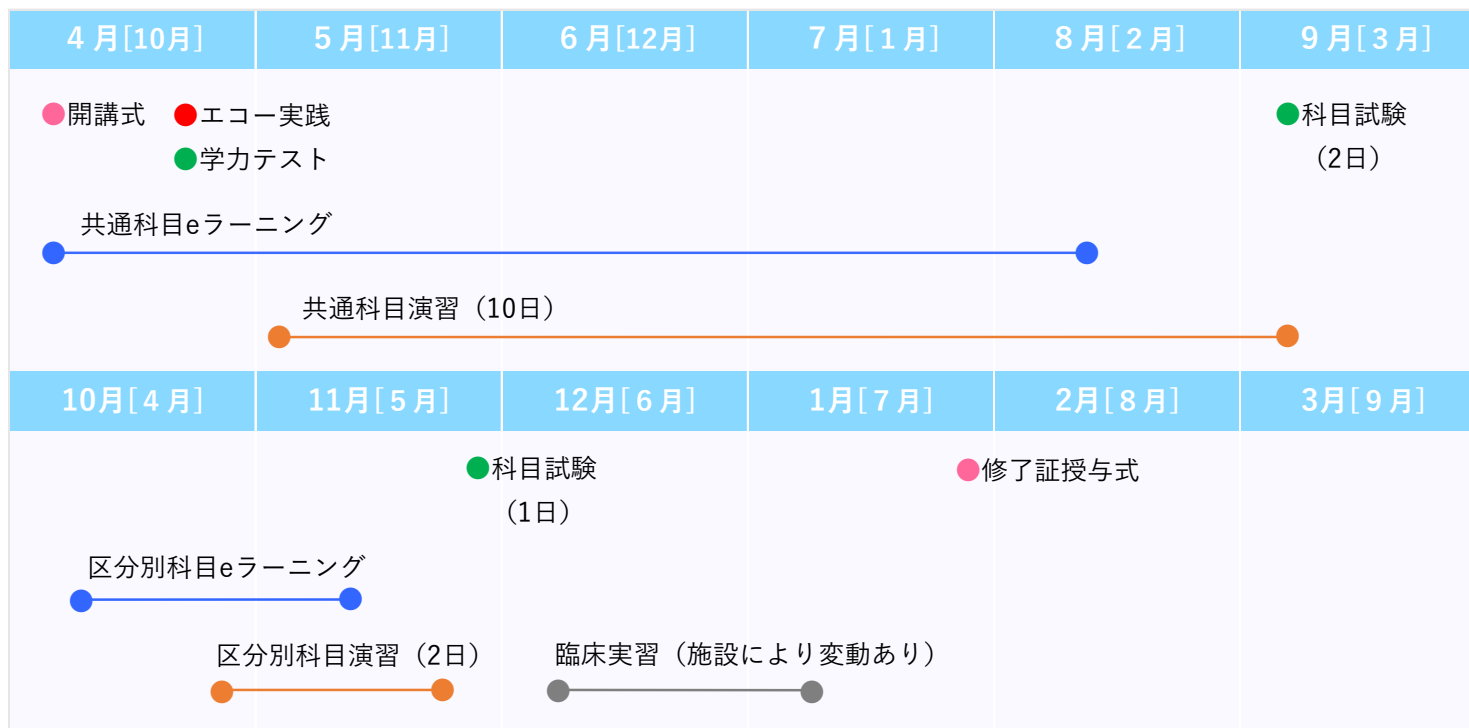
その他

3日

\* 式典等

\* 前期[後期]

スケジュールは目安となっております。通学頻度や実習期間等ご相談可能です。



## 履修する特定行為区分

1. 栄養に係るカテーテル管理（中心静脈カテーテル管理）関連
2. 栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連
3. 感染に係る薬剤投与関連

# 透析管理モデル

## 受講料

共通科目 400,000円（税込） 区分別科目 156,000円（税込）

## 研修スケジュール

研修期間 12～18ヶ月

### ●センター来所日数

※来所日数とは、集合教育、試験等で当センターに来所いただく日数を指します。

共通科目

約12日

\* 演習・試験

区分別科目

約3日

\* 演習・試験

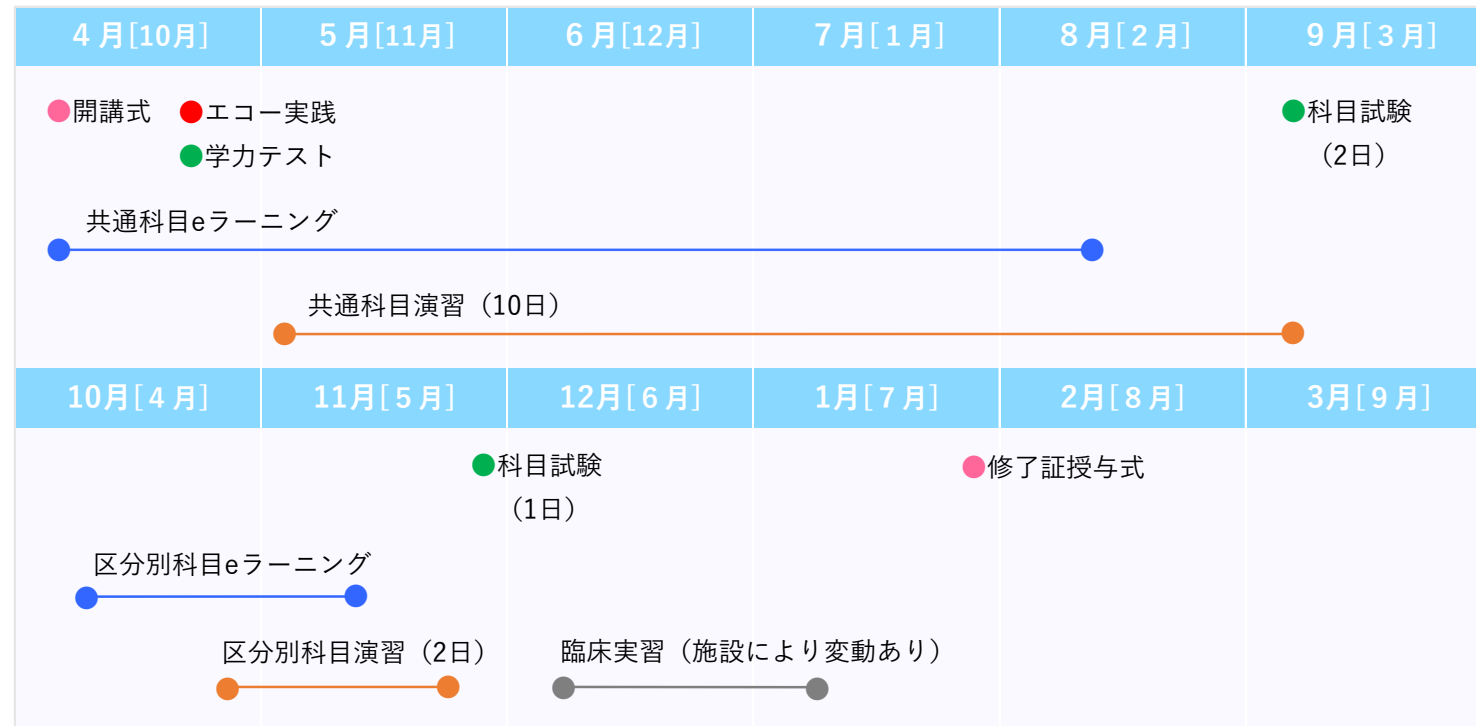
その他

3日

\* 式典等

\* 前期[後期]

スケジュールは目安となっております。通学頻度や実習期間等ご相談可能です。



## 履修する特定行為区分

1. 栄養に係るカテーテル管理（中心静脈カテーテル 管理） 関連
2. 透析管理関連
3. 栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連
4. 血糖コントロールに係る薬剤投与関連

# 基本モデル

## 受講料

共通科目 400,000円（税込） 区分別科目 90,000円（税込）

## 研修スケジュール

研修期間 12～18ヶ月

### ●センター来所日数

※来所日数とは、集合教育、試験等で当センターに来所いただく日数を指します。

共通科目

約12日

\* 演習・試験

区分別科目

約2日

\* 演習・試験

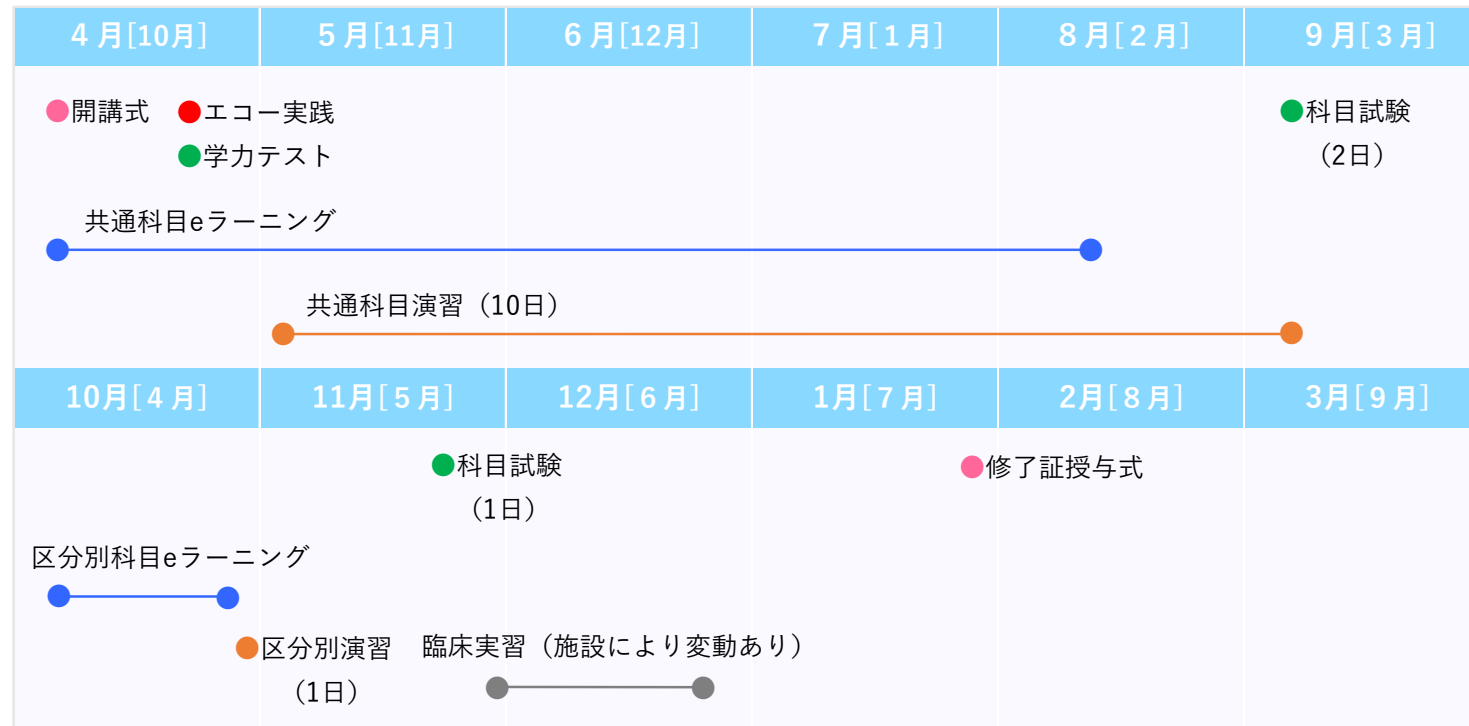
その他

3日

\* 式典等

\* 前期[後期]

スケジュールは目安となっております。通学頻度や実習期間等ご相談可能です。



## 履修する特定行為区分

1. 栄養に係るカテーテル管理（中心静脈カテーテル 管理）関連
2. 栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連